

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

喜連中

学校

生徒数

179

平均値

| 2年生 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 持久走 | 20m シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ハンドボール 投げ | 体力合計点 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----|---------------|------|--------|--------------|-------|
| 男子 | 26.58 | 28.79 | 40.54 | 53.38 | | 77.68 | 7.98 | 196.35 | 18.49 | 41.05 |
| 大阪市 | 28.65 | 26.89 | 43.47 | 51.80 | | 80.14 | 8.06 | 195.02 | 20.28 | 41.69 |
| 全国 | 28.95 | 26.09 | 45.12 | 51.64 | | 78.82 | 8.00 | 197.51 | 20.74 | 42.20 |
| 女子 | 22.49 | 22.95 | 46.81 | 46.80 | | 53.89 | 9.10 | 168.74 | 11.39 | 48.36 |
| 大阪市 | 23.12 | 22.70 | 46.32 | 46.59 | | 53.12 | 9.03 | 166.76 | 12.20 | 48.14 |
| 全国 | 23.15 | 21.70 | 46.99 | 45.74 | | 50.60 | 8.97 | 166.44 | 12.43 | 47.58 |

結果の概要

男子においては「上体起こし」「反復横跳び」「50m走」の3項目で全国平均を上回ったが、その他4項目においては下回り、体力合計点は全国平均よりも1.15ポイント下回った。女子においては「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」の4項目で全国平均を上回ったが、その他3項目においては下回り、体力合計点は全国平均よりも0.78ポイント上回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

通常の授業内で体育館やグラウンドでの全力疾走を徹底することで脚力の強化と運動時間の確保を心掛けており、その成果が少し表れた形となった。課題としては「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して男子が肯定的な回答が83.6%だったが体力合計点が平均を下回ったことに対し、女子は同質問に対して肯定的な回答が62.3%だったが体力合計点は平均を上回ったという結果があげられる。興味関心と結果を一致させることができていないので、男女の能力や特性に応じた授業づくりをしながら両方とも向上させていきたい。また「1週間の総運動時間が60分未満」の生徒は男子が約50%、女子が55%という結果だった。理由としては「運動する時間や場所がない」といったものが多かったが、「運動が好きではない」という理由が最も多く、体育を通じて運動やスポーツに対する興味関心を高める必要性を改めて感じた。

検証テーマ

検証シート:各校で必要に応じて作成してください

本校の特徴的な結果(女子)

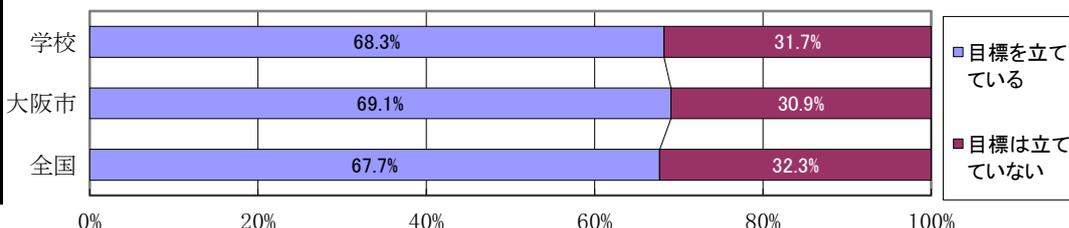
検証項目1

保健体育の授業は楽しいですか。



検証項目2

体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。



検証項目3

保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。



検証項目4

保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。

